



University of the Ryukyus Library Bulletin Vol.25 No.2 June 30 1992

資料紹介

Le Tour du Monde (「世界一周旅行」) シリーズとM.-J.Revertegat

(ルヴェルトガ) : "Une Visite aux îles Lou-Tchou" (琉球諸島紀行)

(5) [最終回]

森田 孟進

前回、琉球の風物に関するルヴェルトガの記述を一部直訳してみたが、文と文の間に飛躍が多い。『ル・ツール・デュ・モンド』誌に掲載の際、原稿の一部が削除されたのではないと思われる。ルヴェルトガの原稿が現在残っていないかどうか、探索する必要がある。フランスの海軍関係文書の中に琉球に関する記録が数多く見いだされる可能性がある。

1816年に来琉したベイジル・ホールをはじめ、数多くの外国人が那覇の港の美しさをたたえているが、ルヴェルトガも「船が港に近づく時、眼前に展開する眺望(panorama)は絵

のように美しい (pittoresque)」と書いている。そそり立つ断崖は、その根の部分が海水に浸食されているが、あたかも城塞のごとくであり、また那覇の街は城壁に囲まれた形で、赤瓦の屋根を見せ、フランスのプロヴァンス地方の海岸を思わせる、という。「港の北方には、豊かな植生におおわれた一連の小さな丘が果てしなく広がっている。頂が台地になっている丘には、木々の間を通して、この王国の首都・首里の人家と王城の城壁をかいま見ることができる。大きな白い斑点が海岸沿いと丘の緑の草木の間から浮き出ている。これは墓である」。

ルヴェルトガは琉球人の宗教について述べ

目次

資料紹介 : Le Tour du Monde(5).....	1	沖縄関係図書新着案内	5
附属図書館関係規程改正の要点	3	〈お知らせ〉	10
投書箱から	4	図書館事情	11
本学教官著作寄贈図書案内	5	医学部分館だより	12

ているくだりで、琉球の亀甲墓について、次のように書いている——「墓が大きく、豪華であるのは祖先への深い崇拝を示すものである。墓はセメントで接合した石で造られている。墓の形は支那の福建地方の至る所で見られるものと同じである。すなわち、かたむけられた踏鉄のかたち。踏鉄の開いている部分に相当する所は墓の中心部を占める埋葬所への入口になっている。死者はまず最初にこの埋葬所に入れられる。三年後に、埋葬所が開けられ、家族は死者の骨を取り集め、骨壺の中に収め、最後の葬儀を終えるのである」。

ルヴェルトガがどのような方法で上記のような情報を得たのか不明。江戸から通訳を連れてきていたと思われるが、そのことについては何の記述もない。

ルヴェルトガは、泊(Toumai)の墓地には、「この世のさい果ての地で客死した西洋人たちが安らかに眠っている」ことを記し、セシル(Cécille)提督によって連れてこられた仏人宣教師たちが住んだのもこの墓のすぐ近くだ、とも書いているが、この通称ウランダ墓にアドネの墓があることについては何ら触れてい

ない。奇妙な言い落とし、といわねばならないが、掲載誌の紙幅の都合でこの部分もまた削除されたのではないかと推測される。

仏船クロシェトリエ (Clocheterie, Clocheterie とアクサン・グループを附して、クロシェトリエと読むのかも知れない) の艦長は、江戸政府の代表として琉球に滞在している日本人の役人を介して、琉球王府の宰相との会見をとりつける。国王は病気で会えないからである。一行は首里城へ向かう。ルヴェルトガは道中の様子をこう書いている——「首里はこの島の山稜の頂のひとつを占め、那覇から一里のところにある。道は常に五、六メートルの幅を保ち、ことごとく石が敷かれ、いくつもの小川を渡る。小川のかわいらしい橋は石造りで、その欄干には支那風に神話を表す彫刻が見られる。その彫刻はかなりよい出来ばえである。道はところによっては松並木になっていて、たいへんな賑わいである。首都往來の歩行者の数多く、また背の高さ四、五尺の小型の馬も通る。馬には農産物が載せてあったり、人が乗っていたりする。



Château royal des Lou-Tobou — La porte de l'entrée. — Dessin de D. Vuillier, d'après une photographie.

首里城一時の門—Vuillierのデッサン、写真による

馬に乗っている人は銀のかんざしと襟もとにさしている扇によって貴族であることがわかる」。

ルヴェルトガによれば、「首里城は、五百年前、琉球の帆船がマレーシアあたりまで貿易で行っていた時代に建てられたが、最も傑出した建築物のひとつである。城をとりまく庭園は城の雄大な様式と調和している」という。樹齢数百年の大木の林があり、苔むした大樹の幹には木蔭が絡み合う。また、竹、松、月桂樹の神秘的な茂みがあり、その茂みの向こうへと石畳の小道がかき消えている。ルヴェルトガは蓮におおわれた小さな池の水面に出ている、精華をつくした小堂の美しさの特記している。その堂へ行くための小橋も優美な曲線をなして美しい、という。「日本人のいう弁天、《観音》(Kwanin)をまつてある」等の記述からして、ルヴェルトガのいう小堂は弁財天堂をさすと思われる。

首里城で物奉行(monobugno)と会い、茶をすすめられ、国王からのフランス人たちへの贈り物として、ニワトリ五十羽、玉子二百個、野菜二束、イモ二袋が明日仏船へ届けられるであろう、と告げられる。首里城の物奉行訪問は単なる表敬に終わり、外交上の実質的成果はなかったようである。

この紹介文を終えるにあたって、ルヴェルトガの紀行文の最後のパラグラフを次に訳出しておく。

「物奉行は、たくさんの供を連れて、翌日我々の艦にやってきた。彼の前で撃たれた大砲に彼はひどく驚き、怖がって、このおそろしい武器の紐を握る気にはついに出来なかった。ところが、物奉行は船内の設備にはたいへん興味を示した。我々が彼にさしあげた軽い食事はこの世のものとは思われぬごちそうであったようだ。国王からの贈り物へのお返しとして、いろいろな種類のワインを国王に持って行ってくれるようにと彼に頼んだ時、その顔には喜びがあふれた。国王は、しばしの間、家族とともに、これらのワインを飲んで、その不安をたぶん忘れることができるでしょう。不安——日本人たちが琉球王国を日本帝国の一地方として完全に同化し、国王に旧藩主たちと同じく江戸に住むようにと強いる機会をうかがっているという状況からくる不安——。」 (了)

(もりた もうしん：教養部教授・仏文学)

附属図書館関係規則等改正の要点

附属図書館では、このたび国家公務員の完全週休2日制実施に伴い、次の規則及び細則を改正しました。以下に、改正の要点をご紹介します。

◎琉球大学附属図書館利用規則

第3条 図書館の開館時間を、
土曜日は、13時から17時まで（ただし、春季、夏季、秋季、冬季の休業日を除く）に改正しました。

◎琉球大学附属図書館研究個室利用細則

第3条 利用時間を、
月曜日から金曜日までの9時から17時までに改正しました。

◎琉球大学附属図書館演習室等利用細則

第3条 利用時間を、
月曜日から金曜日までの8時30分から17時までに、また連続して利用できる期間を5日以内に改正しました。

いずれも、平成4年5月1日の施行です。

投書箱から

今回は4月から6月までの投書についてお答えします。

◆ 図書館の蔵書は内容が学術的で“かたいもの”ばかりなので、新書や文庫、エッセイ等の“やわらかいもの”も揃えてほしい。近くには公立の図書館がなく、そういう所で利用できませんので。

図書館では、限られた予算の範囲内で大学図書館にふさわしい図書を選ぶことに努めていますので、学術的な図書が優先されます。これは大学図書館の使命だと考えます。

新書については、岩波新書を全点購入して3階ブラウジングコーナーに配架していますのでご利用ください。

また、昨年10月に我如古交差点近くに、宜野湾市民図書館(Tel:897-4646)が開館しました。琉大生には利用資格がありますので、お知らせしておきます。

◆ 相互貸借で書籍を借りる場合の送料の個人負担について考慮をお願いします。

研究等に利用される文献については、複写による入手及び現物借受による入手のいずれについても受益者負担をお願いしておりますので、ご了承ください。

図書館の予算はできる限り多くの人が利用できる資料の購入に充てていく方針です。

図書館に無い図書の購入希望がありましたら、2階目録コーナーに備付けの「図書購入希望調査表」に記入して提出してください。内容を検討した上で、予算の許す範囲内でできるだけ購入します。

◆ 指定図書及び参考図書の利用は館内のみとなっているので、Copy使用ということになります。しかし、Copyは1枚20円と高いので、料金を1枚10円位にするか、あるいは一時館外持ち出しを許可するかの検討をお願いします。

複写料金(学内者1枚20円)については、「国立大学附属図書館の文献複写料金について」に基づき文部省で定めている料金です。

参考図書は資料の性格上、館内利用を原則としておりますのでご了承ください。なお指定図書は現在一夜貸し(翌朝返却)を行っておりますので館外持出しできます。ただし他の利用者の迷惑にならないよう貸出期間は守ってください。

◆ 貸出期間の延長を求む。

附属図書館利用規程により、貸出期間は10日以内となっています。しかし、次に予約がない場合は更に10日間延長でき、通算20日間借りることができます。なお、春季・夏季及び冬季の休業期間については、前後10日間を含めて長期貸出を実施しておりますのでご利用ください。図書館としては、予算の制約から副本の数にも限度があるため、なるべく多くの人が利用できるように現在の貸出期間を設定しています。

本学教官著作寄贈図書案内

1991年10月～1992年5月

- | | |
|---|--|
| 藤原 幸男 (教育学部) | 渡名喜 明 (教養部) |
| 沖縄をテーマとした国語読本の編成に関する研究 (第2集), 1992 K372.8-FU | ひと・もの・ことの沖縄文化論 / 渡名喜明
沖縄タイムス社, 1992 K300-T0 |
| 木村 政昭 (理学部) | 仲地 博 (教養部) |
| 南海の邪馬台国 検証された "海上の道"
/ 木村政昭 徳間書店, 1992 K201.3-KI | 沖縄の自治と平和 基地の存在が問いかけるもの (自治総研ブックレット 24)
地方自治総合研究所, 1992 K318-NA |
| 比嘉 辰雄 (理学部) | Jenkins, A.P. (教養部) |
| Bioactive Phenolics and Related Compounds (Bioorganic Marine Chemistry 4) Springer Verlag, c1991 452.13-BI | The Correspondence of Bishop Secker / A.P. Jenkins
Oxfordshire Record Society, c1991 935-C0 |
| Cytotoxic compounds from marine organisms (Natural Toxins : Toxicology, Chemistry and Safety) Alaken, Inc., c1992 491.59-NA | |

注) 各資料末尾の記号は請求記号です。

沖縄関係資料新着案内

1992年3月～1992年5月

- | | |
|--|--|
| 0類 総 記 | 2. 神々の系譜: 神名解題
沖縄女性民俗研究会, 1989 162-OK |
| 1. 沖縄県立図書館八十年の歩み展 沖縄県立図書館, 1991 展覧目録 016.2-OK | 2類 歴 史 |
| 2. アサヒグラフ 3635号 (1992年1月24日) 朝日新聞社, 1992
特集: シリーズ沖縄 1992
戦後沖縄 47年の軌跡 1
猫と鼠の時代 / 仲程昌徳
わたしは「沖縄人」 / 石川真生
[ほか] 051-AS | 1. Archaeology of the Ryukyu Islands : a regional chronology from 3000 B.C to the historic period / Richard J. Pearson -- Univ. of Hawaii Press, c1969 湧川文庫 200.2-PE |
| 3. 最新データ・沖縄 1991 沖縄タイムス社, 1991 059.1-SA | 2. 沖縄の奇談笑話 / 比嘉朝進 風土記社, 1991 200.4-HI |
| 1類 哲 学 | 3. 歴史地理第61巻3号 日本歴史地理學會, 1993 200.5-RE |
| 1. 沖縄暦 1992年 / 東洋易学学会沖縄本部, 1991 148.6-Y0 | 4. 沖縄歴史ばなし: 5年生から読める / 比嘉朝進著 風土記社, 1991 201-HI |
| | 5. 産業の恩人: 野国総官と儀間真常 / 坂本恵子 [ほか] 新星図書出版, 1991 (沖縄の歴史ものがたり; 10) 201-OK |

- 3類 社会科学
6. 新琉球史：古琉球編 琉球新報社，
1991 201-RY
 7. 琉球王国の成立／新里堅進 創光出版，
1991 (琉球王朝史；1) 201-SH
 8. 台湾近代史研究／具密察作 稲郷出版社，
1990 201.18-G0
 9. ペリー日本遠征日記／〔ペリー著〕；金
井圓訳 雄松堂出版，1985
(新異国叢書；第2輯1) 201.18-PE
 10. 具志頭村史1／具志頭村史編集委員会編
復刻版 具志頭村役場，1990
具志頭村誌(1961年刊)の復刻版
233-G96
 11. 具志頭村史第2巻通史編／具志頭村史編
集委員会編 具志頭，1991 233-G96
 12. 宮古・沖縄の歴史見聞録／譜久村寛仁著
沖繩教販，1990 240-FU
 13. 新聞集成4／石垣市総務部市史編集室編
石垣市役所，1991
(石垣市史資料編；近代7) 251-I73
 14. 新聞集成1～4総索引／石垣市総務部市
史編集室編 石垣市役所，1991
(石垣市史) 251-I73
 15. 沖縄県人名年鑑1992 ジンメイ，1991
280.3-0K
 16. 沖縄人名録1992／沖縄タイムス社編
沖縄タイムス社，1991 280.3-0K
 17. 劇画比嘉幹郎青春伝／田名俊信 がじゅ
まる会，1989 289-DA
 18. 泉：次代への贈りもの沖縄編／江崎玄編
星文社，1991 289-EZ
 19. 馴染ゆく老い／具志かほる著〔具志かほ
る〕，1990 289-GU
 20. 沖縄の英雄伝／沖縄の英雄伝編集委員会
編 むぎ社，1991 289-OK
 21. 沖縄：写真集 世界のウチナーンチュ大
会実行委員会事務局，1990 290.38-SE
 22. 国頭村：郷愁とロマンをさそう沖縄県北
端の村 沖縄フェース出版，1990
(沖縄フェース；第13号) 290.9-KU
 23. 旅第65巻6号 日本交通公社出版事業局，
1991 特集：沖縄紀行 290.9-TA
 24. 八重山郡勢要覧 大正14年 沖縄県八重
山支庁，1927 295-YA
 1. 国民精神文化第4巻4号，5巻3,4号，
7巻2号 国民精神文化研究所，
1938-1941 305-K0
 2. 公文雑纂 明治38年建議二丁巻百六丁
原本：国立公文書館所蔵
マイクロフィルム1巻 310.9-Ko14
 3. 公文雑纂 明治38年建議二丁巻百六丁
マイクロ写真複製2冊
原本：国立公文書館所蔵 310.9-Ko14
 4. 東京と沖縄を結ぶ反天皇制運動 東京と
沖縄を結ぶ天皇制を考える会，1991
312-T0
 5. 検証沖縄の人権：やまと世20年／沖縄人
権協会編著 ひるぎ社，1991 318.8-NA
 6. 行政記録第5,6巻 総合版 沖縄県総務部
知事公室広報課，1991 317-G99
 7. 広報にしはら第1,2集(創刊号～206号)
保存版 西原町 318.05-K0
 8. 沖縄県町村議会名鑑 平成3年版 沖縄
県町村議会議長会，1991 318.4035-052
 9. あけもどろの都市への道しるべ：第2次那
覇市総合計画のあらまし／那覇市企画部
調整室編 那覇市，1989 318.8-NA
 10. United States foreign policy and the
reversion of Okinawa to Japan /W. A.
Guntharp Univ. Microfilms Int.,
c1972 319-GU
 11. The Japanese foreign policymaking
process: a case study--Okinawa re-
version /N.A.Marcot Univ. Microfilms
Int. ,c1981 319-MA
 12. 実りある交流をめざして：国際交流を考
えるシンポジウム アセアンフォーラム
沖縄県国際交流財団，1985 319-OK
 13. United States policy toward Okinawa,
1945-1972 :a study in organizational
interaction in policy-making /A.Sei-
gal Univ. Microfilms Int. , c1978
319-SE
 14. 戦時国際法(国際人道法)における一般
住民の法的地位をめぐる理論と実際／小
寺初世子 鹿児島大学法文学部，1987

- (科学研究費補助金(一般研究C)研究成果報告書;昭和61年) 329.4-K0
15. 県内産品の販路開拓のための東南アジアの市場動向調査 沖縄総合事務局,1989 332-KE
16. 沖縄近代経済史の方法/西原文雄著 ひるぎ社,1991 332-NI
17. 沖縄の土地利用に関する研究報告書 日本地域開発センター,1974 332.98-OK
18. 南米移民一世の肖像:遙かなる祖国:新正卓写真集/新正卓著 朝日新聞社,1985 334.4-AR
19. 移民の父當山久三銅像記念誌/期成会総務企画委員会編 當山久三銅像をハワイに建立する期成会,1991 334.4-KI
20. 沖縄県と海外移住 国際協力事業団沖縄支部,1991 334.4-OK
21. 全墨日系人住所録/当舎勝次 清水幸男商店,1955 334.4-T0
22. Uchinanchu: a pictorial tribute to Okinawans in Hawaii / [United Okinawan Association Hawaii East West Magazine, c1990 334.4-UC
23. 雄飛 第44号 沖縄県海外協会,1989 総目次編 334.4-Y76
24. 伯國マツト・グロツ州産業調査報告書 拓務省拓務局,1931 (海外拓殖事業調査資料;第6輯) 334.462-HA
25. 企業訪問記 総括編 沖縄中小企業振興公社,1989 335-KI
26. 沖縄経営者列伝第1,2巻 現代経営出版社,1989-1990 335-OK
27. 沖縄県における「経営の多角化」実態・意識調査 沖縄県中小企業振興公社,1989 335-OK
28. 人材バンクおきなわ:沖縄の明日を拓く ヒューマンブレーション 沖縄県産業振興公社,1991 335.035-JI
29. 沖縄企業録1992/沖縄タイムス社編 沖縄タイムス社,1991 335.035-OK
30. 産業組合要覧 大正10年度 沖縄県内務部産業課,1923 335.6-OK
31. 公共事業が地域技術の進展へ与える影響調査:公共事業が経済活動の主体である 沖縄県の例/仲宗根勇 [ほか] 地域産業技術振興協会,1985 (NIRA Output;NRS-83-11) 335.7-CH
32. 統計上ヨリ観タル沖縄県ノ地位 沖縄県,1926 350-T0
33. あいらんど第2号 沖縄国際大学離島研究クラブ,1982 池間島調査報告 361.7-AI
34. 沖縄社会意識調査報告書 9/一橋大学社会学部岡庭ゼミナール, [1988] 昭和63年度伊是名島 361.7-044
35. 砂川ゼミ論文集:社会政策演習 第1号~第6号 琉球大学法文学部経済学科経済学専攻砂川研究室,1983-1987 364.04-SU
36. 那覇市生活環境指標 昭和61年版/86まちづくり推進会議 那覇青年会議所,1987 365-HA
37. 国民生活基礎調査健康編 沖縄県版 沖縄県環境保健部医務課 1989 365.5-K0
38. 労働時間等労働条件実態調査報告書 昭和63年度 沖縄県商工労働部労政雇用課,1989 366.4-R0
39. 女性の生き方と職業を考える:第4期女性史講座記録 沖縄女性史を考える会,1991 367.9-J0
40. 国際児世帯実態調査報告書/沖縄県生活福祉部児童家庭課,1989 369.4-OK
41. 研修報告集録 情報7,8号,教経135-137号理科78号 沖縄県立教育センター,1988-1989 370-KE
42. 創造:21世紀に向けて/日本PTA 全国研究大会沖縄大会実行委員会,1990 374.6-NI
43. 児童生徒の体力・運動能力調査報告書昭和60-63年度 沖縄県教育委員会,1986-1989 375.49-JI
44. 水泳に関する調査結果報告書 昭和61年度 沖縄県教育委員会,1987 375.49-SU
45. 図画:優秀作品集:第38回全琉小・中・高校図画作文書道コンクール/沖縄タイムス社 新星図書出版,1990 375.7-OK
46. 沖縄戦の実相/教科書検定訴訟を支援する全国連絡会 ロング出版,1990

- (裁かれる日本の教育) 375.9-KY
47. 創立四十周年記念誌 鹿児島県立沖永良部高等学校創立四十周年記念事業実行委員会, 1990 376.4-KA
48. ひめゆり：女師・一高女寫真集 沖縄県女師・一高女ひめゆり同窓会, 1991 376.9-HI
49. 事務手続の手引／琉球大学庶務部庶務課 琉球大学, 1991 377.2-RY
50. 首里外語学校第4期生名簿 資料編／照屋榮一 照屋榮一, 1991 377.3-TE
51. 沖縄縣師範學校卒業記念アルバム 昭和2年 復刻版 [安仁屋政昭], [1990] 377.4-SO
52. もう一つのおきなわ：ポリピアに期待と夢を 沖縄県ポリピア学生援護協会, 1990 377.6-OK
53. うぶあんな：創立十周年記念誌 在沖多良間郷友婦人部, 1990 379.2-UP
54. 和光小学校の総合学習「沖縄」：私たちの沖縄体験／丸木政臣, 行田稔彦編著 民衆社, 1990 379.3-MA
55. 親子新聞第1集 縮刷版 沖縄連・親子新聞 創刊号-36号 379.3-OY
56. 民俗藝術第3巻4号 地平社書房, 1930 380.5-MI
57. 第十次沖縄八重山調査隊与那国島調査報告書 早稲田大学アジア学会, [1971] 381-DA
58. 沖縄久米島の稲祭祀祭場の仮設性について／伊從勉, 1989 (人文学報 63号別冊) 385.1-IJ
59. ハンサガ：大宜味村字根路銘・謝名城における神人就任儀礼／沖縄国際大学ハンサガ調査団, 1989 385.1-OK
60. 沖縄の伝統文化による地域振興調査／沖縄開発庁沖縄総合事務局調査企画課, 1989 385.7-OK
61. あかビジル／粟国朝典, 佐渡山安明 南島社, 1989 388-AW
62. 逆立ち幽霊：沖縄怪談集／伊波南哲 普通社, 1961 388-IH
63. はまうり(石垣幸代ほか) 福音館書店, 1989 (こどものとも; 396号) 388-IS
64. 沖縄昔ばなしの世界／石川きよ子著 沖縄文化社, 1991 388-IS
65. 伊原間村逸話集／上里善孝著 在伊原間村郷友会, 1990 388-UE
66. 民謡の旅：故郷の歴史文化を語る：沖縄北部広域12市町村 沖縄フェース出版, 1991 388.9-MI
67. 沖縄作戦史 陸上自衛隊幹部候補生学校, 1969 392.1-OK
68. 沖縄作戦史村図集 陸上自衛隊幹部候補生学校, 1969 392.1-OK
- 4類 自然科学
1. 島嶼水資源宮古島シンポジウム, [1991] 第2回沖縄－ハワイ水資源シンポジウム 452.95-T0
2. 環境と資源とバイオテクノロジー トロピカルテクノセンター, 1991 460.4-T0
3. 奄美の野生蘭：山下弘写真集／山下弘, 1991 479.3-YA
4. ドクターのカルテ六輔の診察券／永六輔, 平田亮一著 扶桑社, 1991 490.4-EI
- 5類 工学
1. 建設Vol.12／琉球大学土木工学科同窓会事務局編 琉球大学土木工学科同窓会, 1988 30周年記念誌 510.4-R98
2. 第四回沖縄土質工学研究発表会：講演概要集 沖縄土質工学研究会, 1991 511.2-DA
3. Water resources perspective :Okinawa, Hawaii, and Micronesia : symposium on Hawaii/Okinawa Water resources(SHO-WR)/edited by Hiroshi Yamauchi, Nobuya Miwa-- Water Resources Research Center Univ. of Hawaii at Manoa and the Univ. of Ryukyus, c1991 517-WA
4. 南島・沖縄の建築文化その2／平良敬一編 建築資料研究社, 1991 (住宅建築別冊;41) 521.9-TA
- 6類 産業
1. 沖縄 沖縄縣産業振興公社, 1991 602-OK
2. 講演記録集 沖縄県産業振興公社, 1990

- 604-OK
3. 1990年世界農林業センサス農家調査農業集落別結果表／沖縄県企画開発部統計課 沖縄県, 1991
市部, 国頭郡, 中頭郡, 島尻郡, 宮古・八重山郡, 新旧市区町村別一覧表
610.59-OK
 4. 川原入植五十周年記念誌／記念誌編集委員会編 川原入植五十周年記念事業期成会, 1991
611.24-KI
 5. ミバエの根絶：理論と実際／石井象二郎 [ほか] 編集 農林水産航空協会, 1985
615.6-IS
 6. 甘藷論 沖縄縣立糖業試験場 (西原叢書;第5篇) 616.8-KA
 7. 沖縄に於ける甘藷の育種事業とその業績の概要 農林省, 1951 616.8-OK
 8. 大島, 沖縄地方の森林に就て／豊島恕清著 [熊本築林局], 1938 652.7-T0
 9. 海をみた／山城久雄 Fusako出版, 1989
661.8-YA
 10. 東商企業要覧沖縄県版平成2年 東京商工リサーチ, 1990 670.35-T0
 11. 沖縄県におけるコンピュータ航空の拡充調査報告書／沖縄開発庁沖縄総合事務局総務部調査企画課, 1989 687.1-OK
 12. 沖縄県におけるリゾート化の現状と課題／小濱研究室編 小濱研究室, 1990
688-K0
 13. 遠隔多島地域における通信衛星の利用システムの調査研究 地域産業技術振興協会, 1986 692-EN
 14. 沖縄県における情報通信の現状と動向：調査報告書 沖縄ニューメディア懇談会, 1991 692-OK

7類 芸 術

1. 沖縄の雅び：琉球王朝の美 名古屋城美術展開催実行委員会, 1991
展覧資料, 場所・期間：名古屋城天守閣・10月25日-11月24日 706.9-NA
2. 首里と那覇 日本民藝協會, 1940 (こうげい; 103号) 709.2-SH
3. ヤマタイカ第6巻／星野之宜著 潮出版

- 社, 1991 726.1-H0
4. 星／上江洲裕子 ほうぶ出版, [1991]
726.7-UE
5. まつかぜ：大瀆用能八重山歌工工四作譜百六周年記念誌／牧野清編 八重山古典音楽大瀆用能流保存会, 1988 768.11-MA
6. 琉球箏曲興陽会創立五十周年記念誌
768.12-RY
7. 美わしの琉球；花仙流大正琴／大城花宵 沖縄文化教室花宵会, [19--]
768.148-OS
8. 大正琴のしらべ第1, 3集 池原ツル, 1989 768.148-RY
9. 沖縄最後の死闘：世紀のドキュメント太平洋戦史 大陸書房, 1991
ビデオカセット1巻 778-OK
10. 空手道名鑑 創造, 1979 789.2-KA
11. Shoto-Kan Karate :the ultimate in self-defense -- pbk. ed. -- Tuttle, c1990 789.2-VE

8類 言 語

1. 語調を中心とせる琉球語の研究／大瀆政和著 沖縄縣師範學校, 1937 800-0W
2. 島口島唄大会第1-5集／徳之島郷土研究会記録編集 徳之島郷土研究会 886-T0

9類 文 学

1. 現代詩手帖第34巻10号 思潮社, 1991
特集：南島：異化とアルケオロジー 917-GE
2. 「アリランのうたーオキナワからの証言」報告・感想文集 [「アリランのうた」上映委員会], 1991 950-AR
3. 行きてかえるまで／宮城正行著 大城新栄, 1964
(大宜味村防衛隊報告書;その1) 950-MI
4. 劇画沖縄決戦／新里堅進 守礼企画, 1990 950-SH
5. 水筒：ひめゆり学徒隊戦記 上, 下／新里堅進 新潮社, 1989 950-SH

注) 各資料末尾の記号は請求記号です。

お知らせ

◎ 完全週休2日制実施に伴う土曜日開館について

国家公務員の完全週休2日制実施のための法律が、平成4年4月2日に公布され、施行日を平成4年5月1日とする政令が、平成4年4月6日に公布されました。

これに基づき、本学においても5月2日から、教職員の完全週休2日制がすでに実施されていますが、附属図書館の土曜日開館については、附属図書館運営委員会において審議の結果、学内で授業が行われる場合、図書館を開館することになりました。

したがって、平成4年度前学期については、土曜日に授業を行う学部があるため、次のとおり本館・医学部分館共開館しておりますので、ご利用ください。

- 1 開館の日 毎週土曜日（但し、国民の祝日に関する法律に規定する日、春季、夏季、秋季及び冬季休業日並びに開学記念日を除く）
- 2 開館の時間 13:00 ~ 17:00
- 3 サービスの範囲 本館 : ① 閲覧 ② 館外貸出
医学部分館 : ① 閲覧 ② 館外貸出 ③ 文献複写
(校費のみ) ④ CD-ROM検索

◎ 夏季休業中の開館時間及び長期貸出について

夏季休業に伴い、6月30日(火)から長期貸出を開始します。夏季休暇中の開館時間と長期貸出の要領は次のとおりです。

◆開館時間（7月10日～8月31日）

月～金 8:30～17:00
土曜日 休館

◆長期貸出（6月30日～8月31日）

却期限は 9月10日まで
貸出冊数は、一般学生・聴講生 10冊以内
大学院生・研究生 15冊以内

◎ ILL（図書館間相互貸借）システムの運用開始

4月からILLシステムが稼働し、学外への文献複写や現物貸借の申込を電子的に行うようになりました。申込書の郵送にかかる時間が短縮され、これまでより数日早く文献を入手することができるようになっていました。また、G4ファクシミリが設置されましたので、館内の総合目録等で確認できない場合の所蔵照会の回答等も速くなりました。利用の詳細については、3階レファレンス・カウンターへご相談ください。

文献を早く確実に入手するためには、著者・論題と収録されている雑誌名などについてできるだけ正確な情報が必要です。必要とされる文献のデータを記載した部分のコピーなどを用意していただくと便利です。
(参考調査係)

◎ 学術雑誌総合目録CD-ROM版の利用について

雑誌の所蔵確認には、これまで冊子体の学術雑誌総合目録等で所蔵大学の確認をしていただきましたが、現在、学術雑誌総合目録CD-ROM版(1989)を3階カウンタ横で常時利用できるようにしておりますのでご利用ください。

CD-ROM版の特徴は、①和・洋の区別なく検索ができること、②省略形で書かれた雑誌の確認もできること、③巻号・刊行年による所蔵確認が容易であること、などです。

琉球大学の所蔵データも含まれていますので、館内・学内の所蔵確認の補助ツールの機能も持っています。利用方法等についてはレファレンス・カウンターへご相談ください。

図 書 館 事 情

[会 議]

第195回 平成4年5月20日(水)

◎ 図書館運営委員会

第194回 平成4年3月25日(水)

協議事項

- (1) 平成5年度概算要求
- (2) 平成4年度大型コレクション
- (3) 平成4年度沖縄関係文献資料収集保存事業計画
- (4) 沖縄研究資料調査収集専門委員会委員の委嘱
- (5) その他

- 1. 共同利用国内雑誌の購読中止及び新規購読

報告事項

- (1) 平成3年度会計実地検査
- (2) 法学・政治学視学委員の実地視察
- (3) 電算機システムの稼働状況
- (4) 平成3年度教官選書の結果
- (5) その他
 - 1. 大学改革検討委員会の進捗状況
 - 2. 人事異動

協議事項

- (1) 琉球大学附属図書館利用規程の一部改正
- (2) 琉球大学附属図書館研究個室利用細則の一部改正
- (3) 琉球大学附属図書館演習室等利用細則の一部改正
- (4) その他

報告事項

- (1) 第22回九州地区国立大学図書館協議会及び第43回九州地区大学図書館協議会総会
- (2) 平成3年度図書館統計
- (3) コンテンツシート・サービスの実施
- (4) 平成4年度教育研究学内特別経費の要求
- (5) その他
 - 1. 図書館運営委員会の開催状況(平成3年度)
 - 2. その他

[人事異動]

氏 名	現 職	前 職	発令日
松崎 俊久	医学部分館長		4.4.1
香川 一郎	情報管理課長	宮崎医科大学	
末次 駿	情報サービス課長	九州大学	
柳瀬 吉雄	情報サービス課参考調査係長	大阪大学	
金城 照子	情報サービス課分館閲覧係長	情報サービス課参考調査係長	
山城美智江	情報管理課総務係	工学部エネルギー機械工学科	
金城眞理子	情報管理課整理係	情報サービス課閲覧係	
岡本 淳子	情報サービス課閲覧係	情報サービス課参考調査係	
官里 愿	情報サービス課学術情報係学術情報主任	情報サービス課学術情報係	
榮野川 敦	情報サービス課参考調査係	情報サービス課学術情報係	
城田 由二	情報サービス課学術情報係	情報サービス課分館閲覧係	
赤嶺 久夫	情報サービス課分館閲覧係	情報管理課整理係	
草場 昭	任期満了	医学部分館長	
渡慶次 安子	定年退職	情報サービス課分館閲覧係長	4.4.1
松本 連蔵	九州大学附属図書館情報サービス課長	情報管理課長	
阿部 雅機	愛媛大学附属図書館情報管理課長	情報サービス課長	
山城 幾子	医学部医事課入院係入院主任	情報管理課総務係総務主任	

[運営委員会名簿]

図書館運営委員会委員名簿

(平成4年5月1日現在)

部局・職名	氏名	任期	部局・職名	氏名	任期
図書館館長	比嘉 長徳	～4.10.31	工学部 助教授	糸村 昌祐	～5. 3.31
医学部分館分館長	松崎 俊久	～6. 3.31	教授	矢吹 哲哉	～6. 3.31
法文学部 教授	中山 満	～5. 3.31	農学部 教授	東 清二	～5. 3.31
助教授	池田 栄史	～6. 3.31	助教授	屋 宏典	～6. 4.30
教育学部 助教授	城間 幹夫	～5. 3.31	教養部 講師	赤嶺 守	～6. 3.31
助教授	比嘉 善一	～6. 3.31	助教授	渡名喜 明	～5. 3.31
理学部 教授	与儀 誠一	～6. 3.31	短期大学部助教授	當間 清光	～6. 3.31
助教授	細谷 将彦	～5. 3.31	助教授	真壁 朝敏	～6. 3.31
医学部 教授	永盛 肇	～5. 9.30			
教授	今村 禎祐	～4. 9.30			

医学部分館運営委員会委員名簿

(平成4年4月1日現在)

部局・職名	氏名	任期	部局・職名	氏名	任期
医学部分館分館長	松崎 俊久	～6. 3.31	眼科学 教授	長瀧 重智	～6. 3.31
解剖学第2 教授	安澄 文興	～6. 3.31	保健生物学 教授	今村 禎祐	～6. 3.31
生理学第1 教授	小杉 忠誠	～6. 3.31	看護学 教授	福崎 哲	～6. 3.31
法医学 教授	永盛 肇	～5. 9.30	臨床病理学 教授	廣田 正毅	～6. 3.31
内科学第1 教授	齊藤 厚	～6. 3.31			

医学部分館だより

◎医学部分館長の交替

医学部分館長の任期満了に伴ない平成4年4月1日付けで下記のとおり同分館長の交替がありました。新分館長の任期は平成6年3月31日までの2年間です。

新分館長 松崎俊久(保健管理学 教授)

前分館長 草場 昭(外科学第二 教授)

◎オリエンテーション

医学部学部学科オリエンテーションが平成4年4月8日(水)に行われ、平成4年度入

学医学部学部学科学生約170人に対し、医学部分館の「館内案内及び利用方法」等について説明を行った。

また、平成4年5月13日、18日、21日、28日に、平成4年度入学医学研究科学生及び保健学研究科学生に対し、「図書館利用と情報検索」と題して、一次資料の発生と二次資料の登場、二次資料の種類、オンライン検索、CD-ROM検索、文献の入手方法等について、一日10人に対し約2時間にわたり説明及び実地指導を行った。

琉球大学附属図書館報”びぶりお”第25巻 第2号(通巻第95号)

平成4年6月30日発行

発行 琉球大学附属図書館 〒903-01 沖縄県中頭郡西原町千原1番地

電話 098(895)2221 内線(2143) 編集 びぶりお編集委員会